I 教育委員会と教育予算

1. 教育委員会

(1) 教育委員会のしくみ

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の規定に基づき、教育に関する事務を処理するために、地方公共団体の長から独立して設置された合議制の執行機関です。

立川市教育委員会は市長が市議会の同意を得て任命した5人の委員で組織されており、委員の 任期は4年。委員長は委員の中から選挙によって選ばれ、会議を主宰し委員会を代表します。ま た、委員会の権限に属するすべての事務を管理執行するために、委員の中から教育長を選出し、 任命します。

教育委員会の会議は定例会と臨時会があり、定例会は原則として毎月第2・第4木曜日に、臨時会は必要に応じて開催されます。

(2) 教育委員



中村委員長



田中委員(委員長職務代理者)



宮田委員



古岡委員



澤教育長

(平成22年10月31日現在)

職 名 氏 名 住 所 1	
	壬 期
委員長 中村 祐 治 八王子市石川町 自至	19. 12. 25 23. 12. 24
委員長	20. 12. 24 24. 12. 23
	19. 12. 25 23. 12. 24
	20. 12. 24 24. 12. 23
教 育 長 ^{さわ}	20. 11. 21 24. 11. 20

(任期は委員任期)

(3) 歴代教育委員および委員長・教育長

立川市教育委員会の教育委員については、旧教育委員会法の規定に基づき、昭和25年11月10日に、また、旧砂川町教育委員会の教育委員については、昭和25年10月5日にそれぞれ第1回の選挙を行い、公選制の委員を選出。その後、昭和31年に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の施行によって、昭和31年10月1日から、市長、町長の任命制の委員となりました。昭和38年5月1日の立川市・砂川町の合併により、旧砂川町委員は、砂川地区教育行政諮問委員(4名)として、昭和40年3月まで存置され、昭和38年6月25日、1名の委員が任期満了となったので、この機会に砂川地区から委員を選出して、現在に至っています。

①歴代教育委員

ア 立川市教育委員

	氏	名	在 職 期 間	氏 名	在 職 期 間
鈴	木	貞 治	S25.12. 1~S31. 9.30	荒 井 久 義	S42. 6. 26~S46. 6. 25
村	瀬	正成	S25.12. 1~S31. 9.30		S46. 6. 26~S50. 6. 25
			S32.10. 3~S36.10. 2	天 谷 貞 三	S39. 3. 26~S43. 3. 25
			S36.10. 3~S40.10. 2		S43. 3. 29~S47. 3. 28
			S41. 9. 28~S45. 9. 27	榎 戸 辰 二	S45. 9. 30~S49. 9. 29
野	田	芳 作	S25.12. 1~S31. 9.30	植田栄一	S45. 9. 30~S47. 5. 1
			S31.10. 1~S32.10. 1		S50.11. 5~S51. 5. 1
関		球 子	S25.12. 1~S27.11.30		S51. 5. 2~S55. 5. 1
髙	島	豊 作	S25.12. 1~S26. 5.24	砂川昌平	S47. 5. 2~S50. 6. 4
平		三郎	S26. 5. 25~S27. 6. 22	五十嵐 栄 治	S47.12.18~S51.12.17
馬	場	操	S27. 6. 23~S28. 6. 10		S51.12.23~S55.12.22
青	木	千 尋	S27.12. 1~S31. 9.30		S55. 12. 23~S59.12. 22
大	路	権次郎	S28. 6.11~S29. 6. 3		S59.12.24~S62.5.26
浜	田	禎 三	S29. 6. 4~S30. 4.30	望月イト	S50. 6. 26~S54. 6. 25
早利	稲田_	英 章	S30. 5. 13~S31. 9. 30		S54. 7. 9~S58. 7. 8
木	村	政 長	S31.10. 1~S32.10. 2	宮崎糺	S50. 6. 26~S54. 6. 25
中	村	富 雄	S31.10. 1~S32.10. 2		S54. 7. 9~S58. 7. 8
西	田	稔	S31.10. 1~S32. 7.25	櫻 井 喬	S51.12.23~S55.12.22
青	木	義 雄	S31.10. 1~S35. 9.30		S55.12.23~S59.12.22
			S35.10. 1~S39. 9.30	比留間 明	S55. 9. 6~S59. 9. 5
			S39.10.10~S43.10.9		S59. 9. 7~S63. 9. 6
			S43.10.10~S45. 9.10	小牧 久礼三郎	S58.10. 8~S61. 7.31
山	П	福太郎	S32.10. 3~S35.10. 2	清 水 一 郎	S58.10. 8~S62.10. 7
三	科	浩三	S32.10. 3~S34.10. 2		S62.10.14~H 3.10.13
武	田	一郎	S32.10. 3~S33.10. 2		H 3.10. 14~H 7.10.13
及	Ш	啓次郎	S33.10. 3~S37.10. 2	笠 井 照 保	S59.12.24~S63.12.23
鈴	木	辰 三	S34.12. 22~S38.12.21		S63.12.24~H 4.12.23
守	重	芳	S35.10. 24~S36.12. 4		H 4.12. 24~H 8.12. 23
塚	田	清	S37. 9. 28~S39.10.23		H 8.12.24~H12.12.23
			S39.10. 24~S43.10.23	濱 野 成 生	S61.10. 6~S62.10. 7
			S43.10. 24~S47.10.23		S62.10.14~H 3. 3.31
			S47.12. 18~S51.12.17	志 村 順 子	S62.11.14~S63.12.23
荒	井	久 義	S38. 6. 26~S42. 6. 25		S63. 12. 24~H 4.12. 23

	氏	名		在 職 期 間		氏	名		在 職 期 間
志	村	順	子	H 4.12. 24~H 8.12. 23	大	澤	祥	_	H12. 4. 1~H12.11.20
				H 8. 12. 24~H12. 12. 23					H12.11.21~H16.11.20
				H12.12.24~H16.12.23					H16.11.21~H20. 6.25
中	島		寛	S63.11.21~H 3.12. 6	森	谷	健	之	H12.12.24~H14. 3.14
今	井		弘	H 3. 6. 27∼H 3.10.13	村	田	有	弘	H14. 5.28~H16.12.23
				H 3.10. 14~H 7.10.13	小	林	章	子	H15.12.18~H19.12.17
				H 7.10.14~H11.10.13	古	木	光	義	H16.12.24~H20.12.23
				H11.10.14~H15.10.13	牧	野	征	夫	H16.12.24~H20.12.23
小	Щ	祐	\equiv	H 3.12. 26~H 4.11.20	中	村	祐	治	H19.12.25~
				H 4.11. 21~H 8.11. 20	宮	田	由	香	H19.12.25∼
				H 8.11.21~H12. 3.31	澤		利	夫	H20. 6.26~H20.11.20
中	野	隆	右	H 7.12. 7~H11.12. 6					H20.11.21~
藤	本		靖	H11.12.22~H15.12.21	田	中	健	_	H20.12.24~
				H15.12.22~H19.12.21	古	岡	邦	人	H20.12.24~

イ 旧砂川町教育委員

	氏	名		在職期間		氏	名		在職期間
宮崎	i 1.	云左こ	と門	S27.10. 6~S30. 4.20	松	本	_	晴	S31.10. 1~S33. 9.30
宮	野	卯		S27.10. 6~S31. 9.30	鈴	木		勇	S31.10. 1~S32. 9.30
園	部	半	\equiv	S27.10. 6~S31. 9.30	島	田	平四	即郎	S32.10. 1~S36. 9.30
天	城	仁	朗	S27.10. 6~S31. 9.30					S36.10. 1~S37. 3.31
荒	井	義	美	S27.10.23~S28.10.31	中	丸	長	蔵	S33. 1.29~S35. 9.30
内	野	茂	雄	S28.11. 1~S30. 4.30	小名	シ野	甲	子	S33.10. 1~S37. 3.31
宿	谷	孫卫	可郎	S30. 5. 12~S31. 9. 30	砂	Ш	昌	平	S35.12.21~S38. 3
小	林	英	嗣	S31.10. 1~S32.11. 5	大	道	祖	来	S35.12.21~S38. 4.30
網	代		孝	S31.10. 1~S35. 9.30	吉	沢		浩	S37. 4.30~S37. 9.30
砂	Ш	ち	ょ	S31.10. 1~S34. 9.30					S37.10. 1~S38. 4.30
				S34.11. 24~S38. 4.30	須	崎	志	摩	S37. 4.30~S38. 4.30

ウ 立川市砂川地区教育行政諮問委員

氏 名	在 職 期 間	氏 名	在 職 期 間
砂川ちよ	S38. 5. 1~S40. 3.31	須 崎 志 摩	S38. 5. 1~S40. 3.31
吉 沢 浩	S38. 5. 1~S40. 3.31	大 道 祖 来	S38. 5. 1~S40. 3.31

② 歴代教育委員長

	氏	名		在 職 期 間
鈴	木	貞	治	S25.12. 1~S28. 6.17
野	田	芳	作	S28. 6. 18~S32.10. 1
村	瀬	正	成	S32.10. 3~S40.10. 2
塚	田		清	S40.11. 26~S41.11.25
天	谷	貞	三	S41.11. 26~S42.11.25
荒	井	久	義	S42.11. 26~S47. 6.29
榎	戸	辰	$\vec{-}$	S47. 6. 30~S49. 9. 29
五	上嵐	栄	治	S49.12. 6~S60.12.26
清	水	_	朗	S60.12.27~H 7.10.13
笠	井	照	保	H 7.10. 26~H 9.12. 23
志	村	順	子	H 9.12.24~H12.12.23
				H12.12.25~H16.12.23
藤	本		靖	H16.12.24~H19.12.21
古	木	光	義	H19.12.25~H20.12.23
中	村	祐	治	H20.12.24~

③ 歴代教育長

	氏	名		在 職 期 間
石	Ш		積	S25.12. 1~S30. 4.26
青	木	義	雄	S30. 4.30~S45. 9.10
植	田	栄	_	S45. 9. 30~S47. 5. 1
				S50.11. 5~S55. 5. 1
砂	Ш	昌	平	S47. 5. 2~S50. 6. 4
比督	習間		明	S55. 9. 6~S63. 9. 6
中	島		寛	S63.11.21~H 3.12. 6
小	Щ	祐	\equiv	H 3.12.26~H12. 3.31
大	澤	祥	_	H12. 4. 1~H20. 6.25
澤		利	夫	H20. 6.26~

(4) 教育委員会年表

年 月	事項	年 月	事 項
明治 3. 3.	・普済寺に郷学校(現一小)が開設さ	昭和 4. 9.	・立川第一尋常小学校(現二小)が開
	れる		校
5. 5.	・砂川8番組に共同学舎(現八小)が	10. 4.	・立川青年学校が設立される
	創立される	12. 1.	・立川第二尋常小学校(現三小)が開
	・流泉寺境内に西砂川小学校(現九小)		校
	が開設される		
5. 6.	・砂川5番組の私有地に私塾が開かれる		
8.	・郷学校が耦頴学舎(現一小)に改称		
7.	・砂川5番組の私塾が中砂川小学校と		1000
	なる		
7. 2.	・共同学舎は砂川9番組に校舎を新築		
	し移転し東砂川小学校となる		Control Section 2008
8. 3.	・耦頴学舎が柴崎学校(現一小)に改		第三小学校(昭和12年)
	称、普済寺から移転	15. 11.	・立川第三尋常小学校 (現四小)、立川
14. 4.	・柴崎村が立川村に改称したことによ		第四尋常小学校(現五小)が開校
	り、柴崎学校が立川学校(現一小)	16. 4.	・立川尋常高等小学校を立川国民学校
	に改称		(現一小)、立川第一尋常小学校を立
15.	・中里新田の林泉寺に西砂川学校の分		川第一国民学校(現二小)、立川第二
	校(現西砂小の前身)が開設される		尋常小学校を立川第二国民学校(現
20. 4.	・立川学校が高等科を併置し、立川尋		三小)、立川第三尋常小学校を立川
	常高等小学校(現一小)に改称		第三国民学校 (現四小)、立川第四尋
23. 10.	・西砂川小学校を西砂川尋常小学校		常小学校を立川第四国民学校(現五
	(現九小)に改称		小)に改称
25. 3.	・立川尋常高等小学校が高等科を廃し、		・砂川尋常高等小学校を砂川国民学校
	立川尋常小学校(現一小)に改称		(現八小)、西砂川尋常高等小学校を
28. 4.			西砂川国民学校(現九小)に改称
	し、立川尋常高等小学校(現一小)	19. 4.	_,,,
	に改称		・立川国民学校を柴崎国民学校(現一
33. 7.			小)、立川第一国民学校を曙国民学
	砂川尋常小学校(現八小)となる		校(現二小)、立川第二国民学校を錦
9.	・砂川尋常小学校を砂川尋常高等小学		国民学校(現三小)、立川第三国民学
	校(現八小)に、西砂川尋常小学校		校を富士見国民学校(現四小)立川
	を西砂川尋常高等小学校(現九小)		第四国民学校を高松国民学校(現五
	に改称		小)に改称
42. 2.		21. 1.	・小学校で学校給食を開始
	校)が設立認可される	22. 4.	・立川第一中学校が都立第二中学校内
大正 3.10.			に立川第二中学校が曙小学校内に開
	地に校舎を新築し、移転		校
8. 10.			・柴崎国民学校を柴崎小学校(現一
11. 3.	・立川村教育会が発足		小)、曙国民学校を曙小学校 (現二小)、

年 月	事項	年 月	事 項
昭和22. 4.	錦国民学校を錦小学校(現三小)、富	昭和26. 6.	・立川第三中学校の新校舎が現在の七
	士見国民学校を富士見小学校(現四		小の地に完成し、移転
	小)、高松国民学校を高松小学校(現	27. 5.	・立川第三中学校に夜間部を併設
	五小)に改称	8.	・小学校の臨海学校(秋谷海岸)始まる
	・砂川国民学校を砂川小学校(現八	28. 4.	・柴崎小学校を第一小学校、曙小学校
	小)、西砂川国民学校を西砂川小学		を第二小学校、錦小学校を第三小学
	校(現九小)に改称		校、富士見小学校を第四小学校、高
	・砂川中学校(現四中)が西砂川小学		松小学校を第五小学校、羽衣小学校
	校内に開校、砂川小学校内に分校を		を第六小学校に改称
	を置く	7.	・中学校の林間学校(山中湖)始まる
11.	・市民憩いの家(公民館の前身)が開	11.	・普済寺「六面石幢」が国宝に指定さ
	設される		れる
23. 4.	・市立新制高校(定時制・現北多摩高	29. 4.	・小学校特殊学級が初めて一小内に設
	校) が柴崎小学校内に開校。24年に		置される
	一中内に移り、26年に全日制となり		・立川公園野球場を開設
	立川短大内に移る	30. 3.	・「普済寺釈迦牟尼坐像」「普済寺保存
	・各学校にPTA発足		の板碑群」「八幡神社本地仏像」「満
	・砂川中学校が砂川5番に校舎を新築		願寺聯」「柴崎分水訴願状」を市指定
	移転、分校も松中地区に新築		有形文化財に、「大和田遺跡」「八幡
6.	・市民憩いの家は、市に移管され、立		神社本殿跡」「満願寺跡」「柴崎分水」
	川市公民館に改称		を市指定史跡に、「八幡神社大ケヤ
			キ」を市指定天然記念物に指定
		31. 10.	
			・北多摩高校を都へ移管
			・各小学校の防音改築工事始まる
		33. 1.	
		3.	学の特殊学級も開設される ・第七小学校が三中あとに開校
	立川市公民館(昭和30年頃)	34. 4.	・教育研究室を市役所内に開設
24. 3.	・立川第一中学校が柴崎町に、立川第	J4. 4.	・第四小学校に北多摩地区科学セン
27. 0.	二中学校が曙町に校舎を新築移転		ターが設置される
10.	・第1回全国地方都市教育長並びに教		・砂川町公民館が開館
100	育課長会議が立川市で開かれる	7.	・臨海学校が岩井海岸へ移る
25. 4.	・羽衣小学校(現六小)が開校	10.	・立川公園陸上競技場を開設
11.	・教育委員会設置、初の教育委員選挙	38. 5.	・立川市と砂川町の合併により、砂川
	を執行(定数4人に8人が立候補)		町立砂川中学校を立川市立砂川中学
12.	市教育委員会が発足、第1回委員会		校 (現四中)、砂川町立砂川小学校を
	を開会し、鈴木貞治を委員長に推薦		立川市立砂川第一小学校(現八小)、
26. 2.	・小学校で完全給食を実施		砂川町立西砂川小学校を立川市立砂
4.	・立川第三中学校が至誠学舎内に開校		川第二小学校(現九小)に改称

年月	月	事項	年 月	事項
昭和38.	5.	・砂川町公民館を立川市公民館砂川分	昭和41. 9.	・けやき台小学校が開校
		館に改称	42. 4.	・西砂小学校が九小分校より独立開校
38.	6.	・「諏訪神社獅子頭及び太鼓胴」を市指	9.	・「獅子舞」を市無形民俗文化財に指定
		定有形文化財に指定	12.	・南富士見小学校が開校
39.	4.	・練成館を開設	43. 6.	·見影橋公園 (野球場兼陸上競技場)
		・砂川中学校を砂川第一中学校(現四		を開設
		中)に改称	7.	・移動図書館「大空号」が巡回開始
		・砂川中学校の分校は廃止され、砂川	9.	・教育相談室が第三小学校内に移転
		町に砂川第二中学校(現五中)が独	44. 1.	・第一学校給食共同調理場が完成し、
		立開校		小学校5校(九小・十小・けやき台
		・砂川第一小学校に分校(後の十小)		小・西砂小・南富士見小)でセン
		を設置		ター方式の学校給食始まる
	7.	・立川公園水泳場を開設	12.	・岩井臨海施設の廃止決める
	8.	・「砂川分水・柴崎分水取水口」「蚕影	45. 3.	
		神社跡」「巴河岸跡」「残堀川旧水路		举行
		跡」を市指定史跡に指定	4.	・南砂小学校が開校
] :	12.	・全中学校でミルク給食始まる	11.	・「諏訪神社本殿附棟札」「旧八幡神社
40.	4.	・砂川第一小学校を第八小学校、砂川		本殿附棟札」「阿豆佐味天神社本殿附
		第二小学校を第九小学校、砂川第一		棟札」「公私日記」「勝坂式土器」を
		小学校分校を第十小学校、砂川第一		市指定有形文化財に指定
		中学校を立川第四中学校、砂川第二	46. 2.	・立川市公民館改築、図書室を設置
		中学校を立川第五中学校に改称	4.	・幸小学校、若葉小学校、松中小学校
		・第十小学校が第八小学校内に開校		が開校
	5.	・立川第四中学校が校舎を新築移転、	6.	
		あとに第十小学校が移る		される
	7.	・八ヶ岳山荘(旧第一山荘)を開設、	8.	
		同時に山荘を利用した中学生の林間	10.	・公民館砂川分館を幸分館に改称
		学校を始める	47. 4.	
			48. 3.	
		JA V WANT OF THE	4.	
			6.	
			7.	2 - 10 11 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -
			49. 7.	
			50. 5.	
		ハヶ岳第一山荘(取壊済)での林間学校	_	相談室を設置
			7.	
] [11.	・「銅鉦鼓」が都有形文化財に指定さ		を設定
,		れる	9.	
41.	4.	・市青少年問題協議会が「家庭の日」	51. 3.	
		(毎月第2日曜日)を設ける		十二景」を市指定有形文化財に指定

年	月	事項	年 月	事項
昭和51.	7.	・立川第二中学校で初の校庭スポーツ	昭和61. 3.	・第5回立川マラソンを開催。ハーフ
		開放を開始		マラソンが日本陸連の公認となる
52.	2.	・柏小学校が開校	4.	・泉町野球場を開設
	5.	・初の五月祭を中央公民館で開催	5.	・若葉会館が開館
53.	4.	· 立川第七中学校、立川第八中学校、	11.	・若葉図書館が開館
		多摩川小学校が開校	62. 5.	・教育委員会事務局が民間ビル(中村
	7.	·立川市図書館設置。公民館図書室		LKビル)に移転
		(柴崎・砂川・幸) と移動図書館を		・こぶし会館が開館
		図書館へ移管	7.	・幸図書館が開館
		・西砂図書館が開館	8.	・一番町少年野球場を開設
		・西砂公民館が開館	63. 6.	・羽衣中央会館が開館
54.	1.	・多摩川図書館が開館	7.	・泉町庭球場・ゲートボール場を開設
	4.	・立川第九中学校が開校	8.	・大町市で初めてのふるさと体験交流
		・中里野球場を開設		を実施
	11.	・第九小学校が創立100周年記念式典		・外国人英語指導制度を導入
		を挙行	12.	・全図書館にブックポストを設置
55.	3.	・市民体育館が開館	平成元. 4.	・中学校情緒障害(登校拒否)生徒受
	4.	・高松公民館が開館		入学級を開設
		・西砂庭球場を開設	6.	・天王橋会館が開館
	6.	・高松図書館が開館	10.	・公民館4館にパソコンルームを開設
	12.	・市教育委員会発足30周年で記念講演	12.	・「小林家住宅」を市指定有形文化財に
		会開く		指定
56.	9.	・第1回心身障害者スポーツ大会を開	2. 6.	・幸公民館が開館
		催	7.	・柴崎会館が開館
57.	3.	・第1回立川マラソンを開催	3. 3.	・「砂川十番組大のぼり」を市指定有形
57.	7.	・「多摩川魚撈具」を市指定有形民俗文		文化財に指定
		化財に指定	7.	・八ヶ岳山荘本館・体育館等を開設
58.	1.	・練成館に相撲場を開設		・歴史民俗資料館、体験学習室等を増
	4.	・上砂川小学校が開校		築
	5.	・滝ノ上会館が開館	4. 5.	・小学校の八ヶ岳自然教室を始める
	7.	・こんぴら橋会館が開館	8.	・生涯学習推進計画を策定
59.	4.	・緑町運動広場を開設	9.	・学校週5日制がスタート
	5.	・高松会館が開館	10.	・市民体育館を泉市民体育館に改称
60.	7.	・教育相談室が錦地域センター内に移		・多摩川図書館屋外閲覧所を開設
		転	5. 2.	・柴崎市民体育館を開館
		・錦公民館が開館	5.	・教育委員会事務局が民間ビル(錦町
		・八ヶ岳第二山荘(現在の宿泊棟)を開設		秀栄ビル)に移転
	8.	・第1回中学校総合体育大会を開催	6.	・さかえ会館が開館
	12.	・歴史民俗資料館が開館	9.	・社会教育関係団体登録制度スタート
		・錦図書館が開館	10.	・川越道緑地古民家園が開園

年 月	事項	年 月	事項
平成 5.10.	・中里多目的運動広場を開設	平成13. 7.	・開かれた教科書採択、市民参加で実
6. 2.	・図書館5館に蔵書検索端末機を設置		施
	・諏訪神社の本殿等が全焼		・学校規模適正化地域協議会設置
7. 1.	・中央図書館が開館		・我が国初の狂牛病(BSE)感染牛
2.	・西砂会館が開館		が発見され、牛肉・牛加工品の学校
	・学校週5日制、月2回実地		給食使用自粛
	・普済寺が全焼	9.	・「立川氏文書」を市指定有形文化財
8. 7.	・いじめ相談カードを配布		に指定
9. 2.	・体育施設電話予約システムスタート	14. 3.	・池田小学校児童殺傷事件に伴い、安
3.	・「普済寺釈迦牟尼坐像」焼失のため		全対策として全校に監視カメラ設置
	指定解除	4.	・学校週5日制完全実施
6.	・立川公園新堤防運動広場を開設		・中学校給食全校で実施
10.	・中学校給食の試行を開始	15. 1.	・小・中学校全校の校舎、体育館の耐
	・移動図書館廃止		震診断が終了
	・「諏訪神社本殿附棟札」「八幡神社本	4.	・小学校 1 校、中学校 4 校で二学期制
	殿附棟札」焼失のため指定解除		を導入
11.	・立川市公民館が開設50周年迎える		・学校指定変更の条件緩和
	・砂川中央地区北野球場・多目的運動	6.	・教育情報紙「たっち」創刊
	広場を開設	8.	・「玉川上水」が指定史跡に指定される
10. 2.	・CATV双方向通信実験を開始	12.	・教育委員会委員に保護者委員の公募
3.	· 立川市立学校適正規模等審議会答申		を実施
4.	・教育委員会事務局組織の改正 (2部	3.	・「旧梅田診療所」が国登録有形文化
	制の廃止)		財に登録される
6.	・適応指導教室を開設	16. 4.	・南富士見小学校、多摩川小学校を廃
11.	·中央公民館全国優良公民館表彰受賞		し、新生小学校を開校
	・砂川中央地区支所前庭球場・多目的		・小学校3年生以上の全学級で算数の
	運動広場・ゲートボール場を開設		少人数指導を実施
11. 3.	・歴史民俗資料館常設展示室模様替え		・小学校1年生31人以上の学級に学校
	・緑町運動広場を廃止		生活協力員を派遣
4.	・砂川中央地区支所東野球場・ゲート	17. 1.	・立川教育フォーラムを開催
	ボール場を開設	4.	・中学校の全校で二学期制を導入
9.	・インターネットを全校に導入		・中学校の全学級で数学の少人数指導
12. 4.	・上砂図書館、上砂会館が開館		を実施
	・中学校給食本格実施		・学校教育サポートセンター準備室を
	・「中野家住宅」が国登録有形文化財		開設
	に登録される	9.	・適応指導教室「たまがわ」を開設
11.	・立川市立学校規模適正化実施方針を	18. 3.	・昭島市と共催で「第25回立川・昭島
	策定		マラソン」を開催
13. 2.	・第八小学校、創立100周年記念式典を	4.	・第七小学校に言語障害学級「ことば
	挙行		の教室」を開設

年 月	事項	年	月	事 項	
平成18. 4.	・松中小学校に情緒障害学級「はらっ			導入	
	ぱ学級」を開設		5.	・教育委員会が市役所新庁	舎 (泉町)
	・錦町庭球場・フットサル場を開設			へ移転	
	・見影橋公園水泳場を廃止			・「教育センター」を開設	
10.	・学習等供用施設に指定管理者制度導		6.	・幸・錦図書館へ指定管理	者制度を試
	入			行導入	
19. 4.	・学校教育サポートセンターを開設			・地域学習館運営協議会発	足
	・特別支援教育ヘルプデスクを開設				
	・特別支援教育の実施				
10.	・公民館を廃止、新たに地域学習館と				
	して開設				
	・「たちかわ市民交流大学」を開講				
20. 3.	・特別支援教育報告会を開設				
4.	· 文部科学省「人権教育総合推進地域				
	事業」の地域指定				
	・「スクールインターンシップ」の導入				
	・「就学支援シート」の実施				
	・見影橋公園ミニ・スポーツ施設を開				
	記				
5.	・全小中学校に特別支援教育支援員を				
	配置				
7.	・小学校全校に学校図書館支援指導員				
	を配置				
10.	・新生小学校の運動場を芝生化				
12.	・人権教育推進イベントを開催				
21. 3.	・立川市教育委員会の点検・評価を実				
	施				
	・「たちかわ中央公園スケートパーク」				
	を開設				
,	·地域学習館運営協議会準備会発足				
4.	・中学校部活動選択による指定校変更				
	制度開始				
7	・八ヶ岳山荘に指定管理者制度導入				
7.	・「旧石井家住宅主屋・長屋門・土蔵」				
	を市指定有形文化財に指定。木造大 日如来坐像が重要文化財に指定され				
	日如米生像が重要文化財に指定される				
22. 3.	・国の補助金等を活用し、全校に地上				
۵۵. ۵.	デジタル放送対応テレビ設置				
4.	・柴崎市民体育館へ指定管理者制度を				
4.	・木呵川氏仲目貼、疳正官理有制及を				

(5) 平成21年度教育委員会審議状況

会議名・月日			付	議	;	案	件		ň	結果
第7回定例会 4月9日(木)	議案	(1)	議案第11号	立川市	教育委員	会表彰	について	<u>-</u>	Ī	可決
4月9日(水)		(2)	議案第12号 援助規則の-				市教育	委員会就等	ž ₁	可決
	報告	(1)	立川市職員の)人事異	動につい	て				
		(2)	平成21年度予	発案の	概要及ひ	施策の	既要につ	いて		
		(3)	平成20年度立	加市教	育委員会	事業後	援につい	って		
第 8 回定例会 4 月23日(木)	議案	(1)	議案第13号 改正する規程			員会職員	職名規	程の一部を	<u> </u>	可決
4 7 23 11 (7K)		(2)	議案第14号 ついて	立川市	学校給負	食運営審	議会委	員の任命に	<u>آ</u>	可決
	報告	(1)	市立学校の学	2級数・	児童生徒	数等に	ついて			
		(2)	平成21年度指	á導課の	方策につ	いて				
第 9 回定例会 5 月14日(木)	協議	(1)	学校給食費0	改定に	ついて	(答申)				
3 /114日 (/1/		(2)	第 3 次基本記	十画につ	いて					
		(3)	学校教育振興	基本計	画(仮称	() につい	いて			
		(4)	教育センター	-構想に	ついて					
	報告	(1)	新型インフル	レエンザ	について					
第1回臨時会 5月18日(月)	報告	(1)	新型インフル	レエンザ	対策につ	いて				
第10回定例会 5月28日(木)	議案	(1)	議案第15号	学校給	食費の改	定につい	いて		Ī	可決
5月20日(水)		(2)	議案第16号 嘱について	立川市	社会教育	育委員の	辞職の	承認及び多	ř.	可決
	協議	(1)	立川市市民体	体育館条	例の改正	(案)(について	-		
		(2)	図書館の臨時	持休館に	ついて					
		(3)	第 4 次生涯学	2習推進	計画につ	いて				
		(4)	第3次スポー	-ツ振興	計画につ	いて				
		(5)	家庭の教育力]の向上	について					
	報告	(1)	新型インフル	レエンザ	について					

会議名・月日		付	議	案	件	結果
	(2) 平成21年	年度立川市立小	ト・中学校学校	経営計画について	
	(3) 平成21年	年度教科用図書	書採択の進め方	たついて	
	(.		体育館の見直し 告について	ン方針」に係る	パブリックコメント	
	(5) 立川市	スポーツ振興氰	審議会からの答	申について	
	(6) 小・中生	学校読書アンク	rートの結果に	ついて	
第11回定例会 6月12日(金)	議案(1	17号 立川市 1 について	立中学校使用都	牧科用図書採択の基	可決
0 / 1 1 1 (12 /	協議(1) 立川市	指定有形文化與	すの指定につい	て(諮問)	
	報告(1) 図書館	の見直し方針に	こついて		
	()	2) 新型イ	ンフルエンザに	こついて		
第12回定例会	協議(1) 教師の	多忙化問題につ	ついて		
6月25日(木)	報告(1) 平成21	年第2回立川市	 方議会定例会報	告について	
	()	2) 新型イ	ンフルエンザに	こついて		
	(3) 立川市	学校給食運営額	審議会委員の市	民公募について	
第13回定例会 7月9日(木)	議案(1) 議案第ついて	18号 立川市	スポーツ振興制	審議会委員の任命に	可決
7 7 3 11 (7)	協議(1) 砂川学	習館の臨時休館	官について		
	(2) 健康・	体力向上につい	いて		
	報告(1) 夏季休	業中及び夏季体	木業前後の生活	指導について	
	(2)「第2	回情報モラル孝	枚育推進イベン	ト」について	
	(3) 平成20年 結果に、		上徒の学力向上	を図るための調査」	
	(.	4) 立川市	文化財保護審認	養会からの答申	について	
第14回定例会 7月23日(木)	議案(1) 議案第	19号 立川市立	文化財の指定に	ついて	可決
1 /1 40 H (/ k /	報告(1) 新学校;	給食共同調理場	場の整備につい	7	
第15回定例会	議案(20号 平成22 ^年 択について	F度使用立川 市	市立小学校教科用図	可決
8月13日(木)	協議(1) 平成22			料用図書の採択にか	
		2) 新図書館	館行政基本計画	画(仮称)につ	いて	

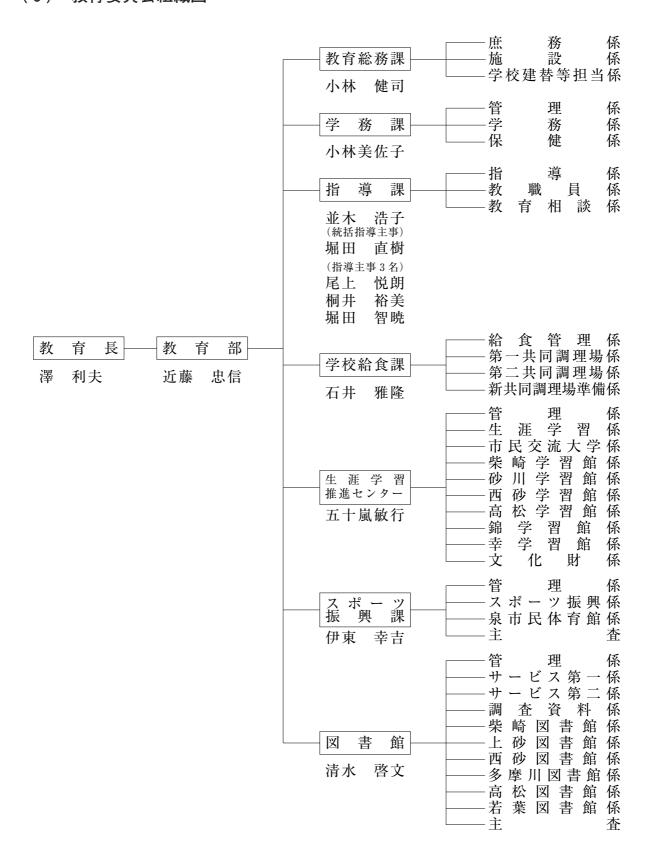
会議名・月日			付	議	案	件	結果
		(3)	第2次子	ども読書活動	推進計画につ	いいて	
		(4)	小・中一	貫(連携)教	育のあり方に	ついて	
		(5)	二学期制	について			
		(6)	確かな学	力の向上につい	いて		-
		(7)	環境教育	のあり方につい	いて		
	報告	(1)	中学校給	食管理システ	ムの更新につ	かいて	-
		(2)	柴崎市民	体育館指定管	理者公募等の	報告について	-
		(3)	立川公園	野球場基本調	査設計の報告	たついて	
		(4)	第16期立	川市図書館協	議会の図書館	館長への答申につい	-
		(5)		書館来館者利	用アンケー	ト調査の結果につい	
第16回定例会	議案	(1)			度使用立川市	市立中学校教科用図	可決
8月27日(木)		(2)	議案第22			市立小中学校特別支	可決
	協議	(1)	- 22 2 - 2 - 2 - 2 - 2	書館条例の改		かいて	-
		(2)	人事構想	(学校)につい	いて		-
	報告	(1)	新型イン	フルエンザへの	の対応につい	·····	-
第17回定例会	協議	(1)	図書館指	定管理者制度	導入 2 地区館	の選定について	
9月10日(木)		(2)	教育委員	会施策点検・	評価ついてに		-
	報告	(1)	平成22年 概要につ		編成方針及	び平成20年度決算の	
		(2)		フルエンザへの	の対応につい	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
第18回定例会	協議	(1)	ICT教育場	環境整備につい	って		
9月24日(木)	報告	(1)	新型イン	フルエンザへの	の対応につい	······································	
		(2)	東京都教		成20年度児童	学習状況調査」及び ・生徒の学力向上を	-
		(3)	平成20年	度における児	童・生徒の問	題行動等の実態につ	
		(4)		ゲームズ in 立	川&東京ヴィ	ェルディについて	

会議名・月日			付	議	案	件	結果
第19回定例会 10月8日(木)	議案	(1)	議案第23号	立川市教	育委員会表彰	について	可決
10/1 0 [1 (///)	協議	(1)	教育委員会加	施策点検・	評価について		
		(2)	新学校給食	共同調理場	整備計画につ	いて	
		(3)	学校支援体制	制について			
	報告	(1)	平成21年第	3 回立川市	議会定例会報	告について	
		(2)	新型インファ	ルエンザへの	の対応につい	7	
		(3)	立川市生涯生	学習推進審	議会からの答	申について	
		(4)	立川市柴崎市	市民体育館	指定管理者応	募状況について	
第20回定例会	議案	(1)	議案第24号	立川市教	育委員会表彰	について(追加)	可決
10月22日(木)		(2)	議案第25号 ついて	立川市学	校給食運営署	審議会委員の任命に	可決
		(3)		立川市文	化財保護審認	議会委員の任命につ	可決
	協議	(1)	教育委員会加	施策点検・	評価について		
		(2)	図書館の臨時	時休館につ い	いて		
	報告	(1)	新型インファ	ルエンザへの	の対応につい	て	
		(2)	平成21年度立	立川市教育	委員会事業後	援について	
第21回定例会	議案	(1)	議案27号 いて	立川市柴崎	市民体育館技	肯定管理者選定につ	可決
11月12日(木)	協議	(1)	平成22年度	予算案につい	ハて		
	報告	(1)	新型インファ	ルエンザへの	の対応につい	7	
第22回定例会	協議	(1)	新学校給食	共同調理場?	整備運営事業	について	
11月26日(木)	報告	(1)	新型インファ	ルエンザへの	の対応につい	7	
		(2)	平成21年度第	第1回中学	生「東京駅伝	」大会について	
		(3)	平成20年度だ について	たちかわ市	民交流大学	事業に係る評価意見	
第23回定例会	協議	(1)	立川市市民作	体育館条例	の一部を改正	する条例について	
12月10日(木)		(2)	第一小学校好	建替え計画	について		
		(3)	教育委員会加	施策点検・	評価(一次評	価)について	

会議名・月日			付	議	案	件	結果
		(4)	平成22年度	学校教育の	指針について	•	
	報告	(1)	人事構想(学校管理職	について		
		(2)	新型インフ	ルエンザへの	の対応につい	って	
		(3)	第3次スポ	ーツ振興計	画策定に係る	進捗状況について	
		(4)	第2次子と ついて	も読書活動	推進計画策	定に係る進捗状況に	
		(5)	図書館基本	計画策定に	系る進捗状況	!について	
第24回定例会	選挙	(1)	教育委員会	委員長の選	挙について		
12月24日(木)		(2)	委員長職務	代理者の選	生について		
	報告	(1)	第3次基本	計画につい	τ		
		(2)	教育センタ	ーについて			
		(3)	平成21年第	4 回立川市	議会定例会報	告について	
		(4)	学校教育振	興基本計画	(仮称)につ	かいて	
		(5)	新型インフ	ルエンザへの	の対応につい	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
		(6)	第4次生涯	学習推進計	画策定に係る	進捗状況について	
第1回定例会	議案	(1)	議案第1号	平成22年	度 学校教育	の指針について	可決
1月14日(木)	協議	(1)	公共施設保	全計画につい	ハて		
	報告	(1)	平成22年度	立川市教	育委員会の学	校訪問について	
		(2)	新型インフ	ルエンザへの	の対応につい	って	
第2回定例会	議案	(1)	議案第2号 援学級教科		度使用立川i 沢について	市立小中学校特別支 (追加)	可決
1月29日(金)	報告	(1)			評価について		
		(2)	平成21年度の決定につ		委員会児童・	生徒等表彰被表彰者	
		(3)			等各所工事	に伴う臨時休館につ	
第3回定例会	議案	(1)	議案第3号申について		度立川市立等	学校校長候補者の内	可決
2月12日(金)		(2)	議案第4号	平成22年	度立川市立	学校副校長候補者の	可決
		(3)			· 幸図書館指	定管理者の選定につ	可決

会議名・月日			付	議	案	件	結果
	協議	(1)	教育委員会	会施策点検・記	評価について		
		(2)	立川市図記 間等)	書館条例の一部	部改正につい	て(開館日・開館時	
第4回定例会	議案	(1)	議案第6号	号 教育委員会	会施策点検・	評価報告書について	可決
2月25日(木)	協議	(1)		学校学校医、学 列の一部を改〕		び学校薬剤師公務災 ついて	
		(2)	立川市第4	4 次生涯学習持	推進計画(素	案) について	
		(3)	立川市第:	3 次スポーツ	振興計画(素	案)について	
		(4)	立川市図書	善館基本計画	(素案) につ	いて	
		(5)	立川市第2	2 次子ども読		画(素案)について	
	報告	(1)	平成22年月	度予算案につい	いて		
		(2)	教育委員会	会組織改正につ	ついて		
		(3)	立川市柴山 て	崎市民体育館	指定管理者基	基本協定書等につい	
第5回定例会 3月12日(金)	議案	(1)		号 立川市教 則の制定につい		則支援教育就学奨励	継続
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	協議	(1)	立川市第	3 次基本計画	(素案) につ	いて	
	報告	(1)	新学校給負	食共同調理場	整備運営事業	について	
第6回定例会	議案	(1)	議案第8	号 教育委員	会職員の人事	事異動について	可決
3月25日(木)		(2)	議案第9号		育委員会処務	務規則の一部を改正	可決
		(3)	議案第10号	号 立川市教 規程について	育委員会職員	員職名規程の一部を	可決
		(4)	議案第11号 正する規程		長契約事務專	亨決規程の一部を改	可決
		(5)		号 立川市教 訓定について	育委員会特別	川支援教育就学奨励	可決
		(6)	議案第13 ⁵ する規則い		書館条例施行	万規則の一部を改正	可決
	報告	(1)	平成22年第	第1回立川市詞	義会定例会報	告について	
		(2)	立川市学村	交教育振興基本	本計画につい	7	
		(3)	校長等の個	也地区等への	伝出等につい	7	
		(4)	地域学習館	館運営協議会!	こついて		

(6) 教育委員会組織図



(7) 事務分掌

課		名		係		名		事	務	分	掌		
教育	了総列	务課	庶		務		係	教育委員会会議,公司 訓令,情報公開,個別 文書の審査,職員の任 成及び決算の統括,記 財産管理,教育施設の 中取締り,学校施設の	人情報保認 任免その他 果の予算・ の建設計画	護,秘書也人事,一決算・回調整,	,涉外, 給与,研 会計,教 委員会事	義式,表修・福利 育の広報 務の総合	彰,重要 ,予算編 ·広聴,
			施学		設 替等	担当		学校教育施設の建設言 立川市立第一小学校好施設整備費補助,防電 財産処分	建替え, 2	公立学校	施設等防	南補助,	公立学校
学	務	課	管		理		係	文書関係,課の予算 の統括,学校の契約 に属しないこと					
			学		務		係	学校の設置・廃止, 係,通学区域,児童 の相談,特別支援教 委員会,学事調査統	・生徒の 育の振興	福利厚生	上,就学持	爰助,就	学・入級
			保		健		係	学校の環境衛生,教 歯科医・学校薬剤師, ツ振興センターの災急	児童·生徒	走の安全	,独立行	政法人日	
指	導	課	指		導		係	文書関係,課の予算 学校経営・学習指導 教職員の研修・指導, クラブ・科学センター に属しないこと	· 生活指導 特別支持	算の指導 爰教育の	助言,教 指導助言,	科用図書 教育研	の採択, 究,課外
指達			教教	育				教職員の人事,服務, 教育相談,生活指導材 教育課程,学習指導,	目談,適応	5指導教	室		
学材	交給1	食課	給	食	管	理	係	公印の管守,文書関係 企画及び調整,第一記 給食運営審議会,中等 送の指導,給食用材料 に属しないこと	周理場及で 学校給食い	ド第二調 こ係る企	理場の給 画・調整	食費の経 献立,	理,学校 調理・配
			第	一共	同調	理場	係	第一調理場の管理運営 生・献立・調理・栄え 食用材料の調達・管理	逢指導 ,第				
			第	二共	同調	理場	係	第二調理場の管理運営 の総括,学校給食の打配送・給食用材料の記	旨導・調査	・調整,			
			新	共同	調理	場準	備	新学校給食共同調理場	易整備				
	重学で 2ング		管		理			文書関係,課の予算 涯学習推進審議会,与 係付属機関委員・専 画,生涯学習情報シ 管理,林間施設の管	上涯学習排門委員の ステム, 理運営,	進計画 任免調整 学習等 (センター	・事業の 隆, 社会 共用施設の - 内他のほ	調整,社 教育施設の管理運 系に属しな	会教育関 の建設計 さいこと
			生	涯	学	習		生涯学習の奨励・援助 体の登録・育成,社会 援・奨励,学習館の記 供・相談,市民文化約	会教育の記 構座・事業		室等の実	施,家庭	教育の支

課名	5	係	名	事 務 分 掌
生涯学習進センタ		柴崎 学習 学習 音 子 音 音 子 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音 音	館館館館館館館	企画・調整,関係団体の連絡,講座・教室・事業等の企画運営・市民参画組織の支援,生涯学習情報の提供・学習相談,視聴覚関係事業の実施・ライブラリーの管理運営
		文 化 」	財 係	文化財の保護,調査・研究・資料収集,保護思想の普及,文化財保護審議会,文化財保護調査員,歴史民俗資料館・川越道緑地古民家園の管理運営
スポー振興	- 1	管 理	係	公印の管守,文書関係,課の予算・決算・会計,社会体育施設の管理運営・建設計画,都市公園の管理運営,課内他の係に属しないこと
		スポーツ	振興係	体育指導委員,社会体育の奨励・援助・調査・研究・資料の収集,社会体育指導者の研修,社会体育のための学校施設の利用, スポーツ振興審議会
				各体育館の管理運営,当該活動の企画・調整,施設・設備・物品 の維持管理および使用
<u> </u>		主		指定管理者の導入等に係る特定事項
図書(館	管 理 	徐	公印の管守,文書関係,図書館の予算・決算・会計,中央図書館の施設・設備・物品の維持管理,女性総合センター施設の維持管理,図書館協議会,図書館運営の企画・調査・研究,電子計算処理・組織の維持管理,事業の広報,図書館内他の係に属しないこと
				図書館資料・外国語資料・視聴覚資料・青少年のための資料の収集・整理・保存・利用,資料の閲覧・貸出,図書館活動の企画・調整,読書案内・相談,利用者援助,読書会・講演会等の開催・奨励,利用団体,関係機関の連絡
		サービスタ	第二係	児童資料の収集・整理・保存・利用,資料の閲覧・貸出,図書館活動の企画,読書案内・相談,利用者援助,障害者の利用の援助,図書館活動に係るボランティアの育成援助,読書会・講演会等の開催・奨励,利用団体
		調査資	料 係	参考調査資料・郷土資料・行政資料等の収集・整理・保存・利用,資料の閲覧・貸出,図書館活動の企画,調査研究の援助・情報提供,読書会・講演会等の開催・奨励
		多摩川図	館係館係書館係	各図書館の施設・設備・物品の維持管理、図書館資料・視聴覚資料・郷土資料・行政資料等の収集・整理・保存・利用、資料の閲覧・貸出、図書館活動の企画、読書案内・相談、利用者援助、読書会・講演会等の開催・奨励、利用団体
	- 1	高松図書若葉図書	館係	指定管理者及び自動貸出機の導入等に係る特定事項

(8) 教育委員会職員数

(平成22年7月1日現在)

													十八		. , •		
\	職名	部	課	係		社	栄	ボ	機	調	_	管	警	小	準	嘱	合
	/M 17				般	会	羊	イ	械		般	理			々	託	
					事	教	養	ラ	整		用	用			職	職	
所	属	長	長	長	務	育	士	ĺ	備	理	務	務	備	計	員	員	計
李小	育 委 員 会	1	1	1	433	ы	ㅗ	'	tnv	<u> </u>	433	477	trit		×	Я	
教		1	- 1		0									1			1
教			1	4	9									14		2	16
	庶 務 係			1	3									4			4
	施設係			1	3									4		1	5
	学校立替等担当係長			1										1		1	2
学			1	3	8									12		1	13
	管 理 係			1	3									4			4
	学 務 係			1	4									5		1	6
	保健係			1	1									2			2
指			2	3	7									12		10	22
'	指導係			1	4									5			5
	教 職 員 係			1	3									4			4
	教育相談係				J											10	11
教学			1	1			4			01	1			36	3		
子			1	4	5		4			21	1			_		17	56
	給食管理係	\vdash		1	4		2							7	3	2	12
	第一共同調理場係			1			1			11				13		8	21
	第二共同調理場係			1			1			10	1			13		7	20
育	新共同調理場準備係			1	1									2			2
生	涯学習推進センター		1	10		17					4			32		12	44
	管 理 係			1		3								4		1	5
	生 涯 学 習 係			1		3								4			4
	市民交流大学係			1		3								4			4
部	柴 崎 学 習 館 係			1		2					1			4		2	6
	砂川学習館係			1		1					1			3		1	4
	西砂学習館係			1							1			2		1	3
	高松学習館係			1		1					1			2		1	3
						1					1						
	錦学習館係			1		-					1			2		1	3
	幸学習館係			1		1								2		2	4
	文 化 財 係			1		3								4		3	7
	ポーツ振興課		1	4		7						1		13		2	15
	管 埋 係			1		2						1		4		2	6
	スポーツ振興係			1		3								4			4
	泉市民体育館係			1		2								3			3
	主			1										1			1
図	書館		1	11		39								51		21	72
	管 理 係			1		3								4			4
	サービス第一係			1		12								13		9	22
	サービス第二係			1		7								8			8
	調查資料係			1		5								6			6
						1								2		1	3
				1												1	
	上砂図書館係			1		3								4		2	6
	西砂図書館係	\sqcup		1		2								3		3	6
	多摩川図書館係			1		2								3		2	5
	高松図書館係			1		2								3		2	5
	若 葉 図 書 館 係			1		2								3		2	5
小							8			30	29			67	20	65	152
Г <u>,</u>	計	1	9	39	29	63	_	0	0	51			0	239		130	
	μĺ	1	9	39	29	03	12	U	U	16	54	1	U	Z39	23	190	592

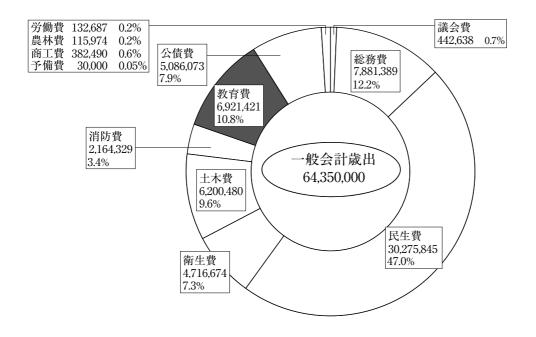
2. 教育予算

(1) 平成22年度予算のあらまし

立川市の平成22年度一般会計予算額(歳出)の総額は、643億5,000万円で、前年度当初予算に 比べ、11億4,500万円減(マイナス1.7%)となっています。このうち教育予算額は69億2142万1 千円で、前年度当初予算に比べ、5億7950万2千円の減。一般会計に占める教育予算額の割合は、 前年度から0.7%減の10.8%となっています。

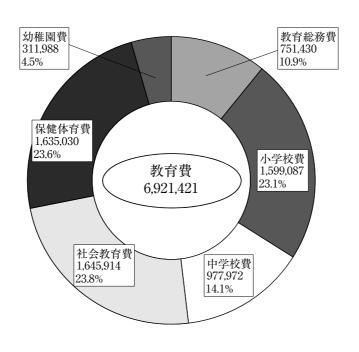
①平成22年度一般会計予算額(歳出)に占める教育予算額の割合

(単位 千円)



②平成22年度教育予算額(歳出)の内訳

(単位 千円)



(単位 千円)

③平成21年度教育予算額(歳出)の対前年度比較

	マ 姓到日	22年度当初	21年度当初	増減額 C	前年度比
	予算科目	予算額 A	予算額 B	(A - B)	C/B (%)
教	育 費	6,921,421	7,500,923	△ 579,502	-7.7%
教	育 総 務 費	751,430	696,024	55,406	8.0%
	教育委員会費	505,393	468,226	37,167	7.9%
	教 育 指 導 費	246,037	227,798	18,239	8.0%
小	学 校 費	1,599,087	2,209,639	△ 610,552	- 27.6%
	学校管理費	1,158,769	1,163,828	△ 5,059	- 0.4%
	教 育 振 興 費	248,137	256,286	△ 8,149	- 3.2%
	学校保健体育費	106,848	108,481	△ 1,633	-1.5%
	学校建設整備費	85,333	681,044	△ 595,711	-87.5%
中	学 校 費	977,972	1,242,125	△ 264,153	- 21.3%
	学校管理費	374,308	380,879	△ 6,571	-1.7%
	教 育 振 興 費	223,746	215,564	8,182	3.8%
	学校保健体育費	176,075	179,617	△ 3,542	- 2.0%
	学校建設整備費	203,843	466,065	△ 262,222	- 56.3%
社	会 教 育 費	1,645,914	1,794,015	△ 148,101	-8.3%
	社会教育総務費	882,649	972,848	△ 90,199	- 9.3%
	生涯学習振興費	183,162	182,104	1,058	0.6%
	文化財保護費	23,875	26,004	△ 2,129	-8.2%
	学習等供用施設費	78,291	77,869	422	0.5%
	図 書館 費	477,937	535,190	△ 57,253	-10.7%
保	健 体 育 費	1,635,030	1,266,128	368,902	29.1%
	保健体育総務費	1,026,258	656,728	369,530	56.3%
	体 育 館 費	287,869	289,315	△ 1,446	-0.5%
	体 育 施 設 費	151,733	155,474	△ 3,741	- 2.4%
	共同調理場運営費	169,170	164,611	4,559	2.8%
幼	稚 園 費	311,988	292,992	18,996	6.5%
	幼 稚 園 費	311,988	292,992	18,996	6.5%

④教育予算額(歳出)の推移

(単位 千円)

		区	,	分		18年度予算	19年度予算	20年度予算	21年度予算	22年度予算
	市	一般	Ž (会言	†	57,619,000	59,203,000	62,796,000	65,495,000	64,350,000
教		育		費		7,946,052	7,853,315	8,201,004	7,500,923	6,921,421
	教	育	総	務	費	558,160	643,022	684,326	696,024	751,430
	小	学		校	費	2,419,295	2,319,122	2,215,908	2,209,639	1,599,087
	中	学		校	費	1,180,058	1,152,400	1,679,443	1,242,125	977,972
	社	会	教	育	費	2,192,055	2,093,788	1,924,285	1,794,015	1,645,914
	保	健	体	育	費	1,325,707	1,371,949	1,403,770	1,266,128	1,635,030
	幼	稚		慰	費	270,777	273,034	293,272	292,992	311,988
教育費の対前年度比(%)					6)	△ 0.7	△ 0.5	4.4	△ 8.5	△ 1.7
教	育費の)対市-	般	会計上	上(%)	13.8	13.3	13.1	11.5	10.8

(2) 平成22年度主要な施策

◆市民交流大学運営事業

………6,963千円

市民参加で進める事業を含め庁内各課が実施する講座事業を集約し、市民交流大学の市民参加組織である市民推進委員会が実施する市民企画事業と、一般団体・サークルが実施する団体企画型事業、行政がこれまでどおり実施する行政企画事業の3つの柱により、講座事業を展開していく。また、女性総合センター1階に市民交流大学の事務所を設置して充実を図る。

◆生涯学習活動推進事業

………… 18,971千円

生涯学習情報コーナーを中心に、講座などの開催内容情報、団体・サークル活動情報、指導者等の人材情報、施設情報などの提供・紹介・案内などを行い、相談に応える。情報提供は、施設予約システムと講座情報システムによる施設利用や講座受講の利便性の向上を図る。またホームページなどによる人材やサークル情報の提供も引続き実施する。

◆八ヶ岳山荘管理運営

…… 59,066千円

小中学校の校外教育施設、青少年団体の自 然体験施設、市民等の保養施設としての管理 及び運営を行う。

◆学力向上事務

……… 44,853千円

新学習指導要領実施に伴う算数の時間数増に対応するため、都費加配教員の不足分を市費で対応する算数少人数指導員を配置する。同じく実施に伴う小学校外国語活動充実のため、ALTの増配置をする。また小学校5・6年生の理科の授業へ都費による理科支援員を配置し、充実と学習意欲の向上を図る。

◆教育事業事務

◆食教育支援指導事業

……… 2,092千円

生きた教材である給食を通し、学校栄養士が学級担任や教科担任と連携し、小中学校においてチームティーチング形式で食に関する授業を実施する。

◆新学校給食共同調理場整備運営事業

……… 22,983千円

老朽化対策と運営の効率化を図るため、現在の2つの学校給食共同調理場を統合し、民間の技術や知識を活用するPFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)手法により新共同調理場を整備運営する。

◆適応指導教室事業

………… 7,550千円 柏小学校内に小学生、旧多摩川小学校内に中 学生の適応指導教室を置き、不登校またはそ の傾向にある児童・生徒に対し通級による指 導を行う。

◆ハートフルフレンド

◆特別支援教育の推進

··········· 2 4,3 4 2 千円 全小中学校に特別支援教育支援員(派遣日 数は月13日、1日6時間)を配置し、それぞれの学校のニーズに合わせ、校長や特別支援教育コーディネーター、担任教諭の指示の下に、学習支援や安全確保など学習活動上の支援を行う。

◆小中学校運営

……… 92,340千円

学校の運営に必要な物品等の購入や、必要 経費の支払い等を行う。平成22年度は、机、 椅子の買換えを進める。

◆小中学校施設営繕

……… 98,189千円

学校施設として不備な箇所を学校関係者より聴取するなどして、施工条件を調整し適切な工事を行う。また、緊急性かつ学校運営に多大な影響を及ぼす破損箇所等については、優先的にかつ迅速に対応する。

◆小学校普通教育振興

……… 1 3 2, 1 0 5 千円

小学校の新学習指導要領に対応、または普 通教育に必要な消耗品や備品の購入、物品の 修繕を行う。小学校学校図書館システムを 9 校に導入し、貸出しや蔵書管理業務などを円 滑に行うとともに、利用状況を把握すること により、児童が利用したい蔵書構成を維持す る。図書の購入や買換えをすることにより学 校図書館を整備する。

◆中学校普通教育振興

……… 111,487千円

中学校の新学習指導要領に対応、または普 通教育に必要な消耗品や備品の購入、物品の 修繕を行う。図書の購入や買換えをすること により学校図書館を整備する。部活動などで 使用する楽器の購入を行う。

◆小学校施設改修事業

…… 7 5,223千円

第三小学校、第五小学校、西砂小学校、大 山小学校、柏小学校及び新生小学校の水飲栓 直結給水化工事を実施するほか、教室増に伴 い扇風機を設置する。また、既存埋設ガス管 の老朽化に伴い南砂小学校の埋設ガス管を改 修する。

◆中学校施設改修事業

……… 154,220千円

第七中学校冷暖房改修工事や第三中学校校 庭周辺工作物改修工事、家庭科室ホワイト ボード改修工事、教室増による扇風機の取付 けを施工する。

◆第一小学校建替事業

………9,750千円

平成20年度に立川市立学校等建替等調査検討委員会の中間報告にて第一小学校建替えの具体的な方針が示され、21年度は建替マスタープランについて、市民及び関係者で構成する協議会により検討がなされた。22年度はこれらを踏まえて、敷地測量、基本設計を行う。

◆中学校校舎耐震補強事業

……49,373千円

「立川市立小中学校校舎耐震化推進計画」 に基づき、第七中学校(2期)の校舎耐震補 強工事を実施する。

◆教育委員会運営

……7,426千円

教育委員会定例会を毎月2回、また必要に 応じて臨時会を開催し、学校教育及び社会教 育の基本方針や重要事項を審議する。立川版 「学校教育振興基本計画(仮称)」を策定する。

◆障害者対象事業

………2,234千円

事業開設当初から携わっている常任講師と 毎回10数名のボランティアの援助を得ながら、 毎月第2・第4日曜日に各種レクリエーショ ン、工作、調理実習、バスハイク、宿泊研修 等を実施する。

◆高齢者対象事業

……4,190千円

地域学習館や学習等供用施設 9 会場で、月 3~4回寿教室を開催し、健康体操、コーラ ス、学習会などを実施する。教室によっては、 総合コースのほかに、折り紙や気功などの選 択コースを設けている。 9 教室合同で、芸能 フェスティバル、レクリエーション大会を隔 年で実施する。

◆成人対象事業

………3,661千円

市内の6地域学習館を中心に、現代的課題をテーマとする社会変化に対応する事業(環境問題、多文化共生、情報化、家庭教育など)、地域社会づくりのための事業(地域活性化講座)を基本に各種講座を実施する。

◆子ども対象事業

……… 674千円

環境教育・自然体験、職業体験、ものづくり体験、大学の研究室と連携した科学教室、映画・人形劇鑑賞事業等を実施する。

◆地域学習館まつり事業

……… 394千円

6 地域学習館がそれぞれ時期をずらして開催。内容は、絵画や陶芸などの作品展示、コーラスや楽器演奏、ダンスなどの音楽会、サークルの体験教室・公開教室などを組み合わせて構成されている。

◆視聴覚事業

………1,001千円

柴崎、幸、西砂の3館で定例映画会を実施し、良質な映画鑑賞機会を提供している。視聴覚教育の振興を目的に16ミリ発声映写機操作講習会を開催するとともに、フィルム等の機材を貸出し、地域の各団体の視聴覚教育を支援する。

◆平和・人権学習事業

…… 572千円

映画会、写真展、講座、講演、コンサートなど様々な形態で戦争と平和を考える機会、 人権について考える機会を提供する。また、 12月の人権週間を中心に人権啓発事業を実施 する。

◆催物事業

……… 1,585千円

成人対象にクラシック、ラテン、ロックな どさまざまなジャンルのコンサートを開催す るとともに、子ども対象に、クリスマスや春 休みに、映画会、おはなし会、人形劇などの 催しを行う。

◆地域学習館事務

………6,556千円

市民の多様な学習等の場として、会議室等の貸出などの業務を行う。また平成22年度は各館に学識経験者や地域の市民等で構成される地域学習館運営協議会を設置し、地域の意見、課題を基に学習館の運営を行う。

◆学習等供用施設管理運営

…… 78,291千円

平成18年度より指定管理者制度を導入。地域住民で組織する各会館管理運営委員会(全11館)の自主的な運営により「会館貸出業務・会館まつりの開催・広報紙の発行等の広報活動・学習会開催」など、地域コミュニティ事

業を実施している。

◆図書館協議会事務

……… 4 3 2 千円

図書館の運営に関して図書館長の求めに応 じて協議を行う。平成22年度は第17期図書館 協議会が発足し、視聴覚資料のあり方につい て検討する。

◆図書館事業管理運営

……… 251,796千円

利用者の求める資料の提供と調査・研究への援助、読書に対する場を提供する。平成22年度より幸・錦図書館での指定管理者制度の試行を行う。また、図書の購入を充実させることにより利用者の貸出用図書等へのリクエストに応える。

◆障害者サービス事業

……… 3,422千円

利用者の問い合わせや相談に応じて、求められる資料を作成・整理し、必要に応じて相 互貸借による貸出しをする。さらに、利用者 からも要望が多い、音訳者等のボランティア を養成する。

◆図書館維持管理

………… 3 3,5 1 7 千円

上砂・多摩川・若葉図書館を利用する個人 及び団体へ読書・調査にかかわる場所の提供 を行い、利用者が求める資料の提供と調査研 究を支援する。また、施設の適正な維持管理 により、利用しやすい環境をつくる。

◆中央図書館等管理運営

……… 187,584千円

中央図書館と女性総合センター利用者への施設管理を行う。

◆子どもの読書活動の推進

………1,186千円

市民ボランティアの養成、市民への啓発活動を進めるために、ボランティア養成講座および関係者研修を実施する。また、学校での読書活動の取組みを支援するため、団体貸出用図書の充実を図る。

◆第68回国民体育大会推進事業

……… 16,547千円

平成24年度のリハーサル大会、25年度の本 大会に向け、市民・事業者等と協働で取り組 む。22年度は、庁内の検討組織で諸計画を立 案し、実行委員会を設置して検討する。

◆スポーツ普及奨励活動事業

……2,192千円

スポーツ教室を地域の体育会に委託し、普 段体を動かすことの少ない市民を対象に、健 康づくりを目的とした教室の開催など市民が 気軽に参加できる機会を提供する。また、無 理のない、怪我のないスポーツを行えるよう に指導する。

◆競技会等の開催・派遣事業

……… 18,584千円

中央大会と地区毎に実施される地区大会により構成される市民体育大会を実施する。また、おおむね50歳以上を対象とした、中高年のスポーツ振興の場としてスポレクフェスタや、小学生クラブ間の交流を深め、日ごろの練習成果の発表の場として小学生スポーツ交流大会を開催し、あわせて健康・体力の増進を図る。

◆国民体育大会関連施設等整備事業

………406,367千円

第68回国民体育大会が開催可能な施設にするために立川公園野球場改修工事(軟式野球会場)、泉市民体育館改修工事実施計画(バス

ケットボール、バレーボール会場)を行う。

◆各種スポーツ関連教室の開催

……2,401千円

幅広い年齢層のスポーツニーズに即し、取り組みやすい教室(テニス、太極拳、水泳、ヨガ等)を実施し、広く市民にスポーツの機会を提供する。

◆泉市民体育館管理運営

……… 1 4 0, 4 4 2 千円

平成22年度は、体育室では個人利用(月平均9日間)・自主事業(ストレッチ教室)・団体貸出(卓球・バドミントン・ミニテニス・バスケット・ダンス等)、水泳場では個人遊泳・団体貸出(水泳教室)・自主事業(アクアエクササイズ・水中ウォーキング)、トレーニング室では個人トレーニング・ストレッチ教室等を行う。

◆柴崎市民体育館管理運営

……… 1 4 5, 0 2 6 千円

平成22年度から管理運営を指定管理者に移行することにより、開館時間や開館日の増に加え、スポーツ医科学的な事業や様々な教室等の運営を行うことにより市民の健康づくりや生きがいづくりに寄与する。

◆屋外体育施設管理運営

……… 9 2,667千円

施設の開閉、料金収納、雨天時の中止連絡などの利用者へのサービスをシルバー人材センターや、NPO法人に委託するなど、屋外体育施設の管理運営の充実を図り、利用者が安全で快適なスポーツを楽しむ環境の整備を行う。

◆学校開放事業

 スポーツ団体、幼児、児童が定期的に活動できる場を提供する。スポーツ振興課では団体の新規登録や変更及び運動器具、照明設備等の維持管理を行い、委託先である学校管理人が日常の受付業務を行う。

◆文化財保護事業

……… 2,511千円

重要な文化財については、指定文化財に指定し一定の制限を加えることにより保護を図る。また個人や団体が指定文化財を所有している場合には、負担を軽減するため維持費等の一部を助成する。埋蔵文化財確認調査等の結果、保護すべき文化財が発見された場合、その土地で開発行為を実施する事業者等に対して費用負担を求め、発掘調査により文化財の記録保存を行う。

◆歴史・民俗普及活動事業

………4,381千円

立川市にゆかりのある歴史、民俗、自然等の資料を収集し、整理、調査、研究を行う。 収集資料は、企画展や体験学習を開催することにより、来館者や参加者に紹介する。また、 調査の成果は史料集や報告書として刊行する。 平成22年度は江戸末期の立川の様子が記された「公私日記」改訂版第1集を刊行する。